

サイエンスアゴラ 2025 募集説明会 Q&A

Q.科学技術に関連しているというのはどこまでですか？フードロスに関連した商品の販売としてオープンスペースへの応募は可能でしょうか。

A. 物品販売については、営利を主目的とせず、出展内容に関連する物品の販売や、工作やワークショップに必要な材料費の徴収については可能です。応募申請書の「実費の徴収や物販の実施」へのチェックならびにその詳細を記載してください。この場合主催者側への手数料の支払いは必要ございません。ただし、寄付・署名等を求める行為は禁止としております。

Q.小学校にチラシを配布して小学生の親子連れが増えたところ、今年度はもう少し年齢の上の学生をターゲットとしたいとのことで、JST ではどのような周知を予定していますか。

A.例年実施している中学校・高等学校へのチラシ配布数を今年度は増やす予定です。また、各種媒体での広告やWEB広告も検討しており、中高生から一般の方々まで幅広く情報が届くよう、周知活動を強化してまいります。

Q.サインスペース前にもものを設置してはいけない理由を教えてください。

A.サイン表示には企画番号・タイトル・出展者名などの情報を掲示する予定です。サイン表示には来場者の方が各企画をスムーズに見つけられるようにするための大切な目印となります。サインスペース前に物を置いてしまうと、表示が見えづらくなってしまいますので、物を置かないようご協力をお願いいたします。

Q.中高生参加について質問です。中高生が主となって参加する場合の、応募や代表者は生徒でなければならないのでしょうか。それとも顧問の教員が行う方が望ましいのでしょうか。

A. 基本的には、応募に際しての「責任者（代表者）」は、連絡のやりとりや運営上の責任を担っていただく観点から、教員などの大人の方にご登録いただくことを推奨しています。ただし、企画の主体が中高生であることはまったく問題なく、むしろ歓迎しております。申請内容の中で、実際に生徒が主体的に取り組んでいることが分かるようご記載いただければ、審査の際にもその点を考慮いたします。

Q.SNSの6回の情報発信について明確な日程などは決まっているのでしょうか？

A. 現時点では、SNSでの情報発信（全6回分）の具体的な日程は確定しておりません。ただし、それぞれのタイミングにおいては、サイエンスアゴラ公式Xアカウントにて発信を行う予定です。ぜひ公式アカウントをフォローのうえ、ご自身の企画についても併せて情報発信していただくと幸いです。皆さまと一緒にイベントを盛り上げていければと考えております。

Q.出展者向けの休憩スペース等がありますか。

A. 出展者専用の休憩スペースはご用意しておりませんが、来場者・出展者にご利用頂けるスペースとして、例年1階のカフェ、2階の飲食店、5階の「リフレッシュラウンジ」等がございます。なお、こちらのスペースはビルのテナント関係者やサイエンスアゴラの来場者以外の一般の方もご利用されますので、占有はご遠慮いただき、譲り合ってご利用くださいますようお願いいたします。

Q.昨年と出展テーマが大きく変わる場合でも、申請フォームに昨年度からの改善ポイントなどを明確に説明した方が良いでしょうか。

A. はい、昨年度と出展内容が大きく異なる場合でも、申請フォーム内に昨年度からの改善点や工夫したポイントなどをご記入いただくことをおすすめします。

審査では、継続出展であるかどうかにかかわらず、企画の内容や目的、工夫の点などを総合的に評価します。そのため、出展者としての意欲や取り組みの工夫が伝わるような記載は、審査の参考として非常に有効です。

Q.テレコムセンターの1階に設営されるステージは、JSTが主催する企画しか使えないのでしょうか？使用したい場合には事前にご担当者にお問い合わせが良いのでしょうか？

A. テレコムセンター1階に設置されるステージは、JST主催の企画に限らず、企画内容が充実しており、多くの来場者の注目を集めると見込まれる場合には、1階ステージでの実施をお願いすることがあります。なお、オープンスペースでの実施スケジュールや配置（階数・時間帯等）は、推進委員会および事務局にて調整・決定いたしますので、応募者側で場所や時間を指定することはできませんが、何か特別なご要望がある場合は、応募時に「特記事項欄」へご記入ください。

Q.採択結果に関わらず、審査のポイント①～⑥の項目について、審査結果の詳細（採点結果？）をご教示いただくことは可能でしょうか？自分たちの提案がどう評価されたのか、逆に何が足りなかったのか、今後の企画運営に活かすことができると考えております。

A. 現時点では開示の予定はございませんが、今後の運営の参考とさせていただき検討してまいります。

Q.昨年度と比べて採択数が減るとのことですが、具体的にどれくらいの数が減じるのでしょうか。

A. 採択数は応募時の希望小間数によっても変動するため、現時点で「何件」と明確にお伝えすることはできかねます。

Q.ブース出展の採択予定数が昨年度の募集要項と90で同じなのですが、実際はどれくらい

採択数を減らす可能性がありますか？ワークショップ数に関して予定採択数が10増加している理由についてもご教示いただきたいです。

A. 募集要項に記載している採択予定数はあくまで目安であり、実際の採択数は応募時の希望小間数や会場レイアウトによって変動いたしますので、現時点で「何件」と明確にお伝えすることはできかねます。また、昨年と比べてワークショップ数が10件増加している理由については、新たに60分枠を設けたことによるもので、現時点では30件を目安としております。ただし、こちらも応募状況に応じて変動する可能性があります。

Q. Q-Pass というのは下書き保存ができるのでしょうか。また、提出した申込は期限内であれば修正して再提出はできるのでしょうか。

A. 入力途中での一時保存機能はありません。必須項目に何かしらを記載いただき、一度登録していただければ、次にログインした際に編集機能を使って修正が可能です。また、申込内容は提出期限までは修正可能です。締切期限の入力をもって審査いたします。締切日以降の修正はできません。

Q. 今年度も小学校へチラシを配布する予定はありますか。

A. はい。会場近隣の小学校へ配布する予定です。

Q. 例年、応募数（倍率）はどの程度なのでしょうか。

A. 応募倍率は公開しておりません。

Q. ブースとオープンスペースの同時応募は可能ですか。

A. 可能です。ただし、ブースとオープンスペースの両方が採択された場合には、どちらも問題なく実施できるよう、事前に十分な体制のご準備をお願いいたします。なお、両方が必ず採択されるとは限りませんので、あらかじめご了承ください。

Q.2 コマ展示の場合は、サインスペースは1カ所のみになりますか？

A. はい。サインスペースは1カ所で、その他の備品が2倍となります。

Q. ブースやオープンスペースの使用言語は日本語のみでしょうか。

A. 来場者の多くは日本語話者であるため、日本語での対応を基本として差し支えありません。ただし、英語圏の来場者も一定数いらっしゃいますので、応募フォームにも記載がございます通り、企画説明や資料に英語を併記するなど、必要に応じた工夫をしていただくことを推奨いたします。ご対応可能な範囲で、柔軟にご準備いただけますと幸いです。

Q. 試食提供を伴う企画は可能でしょうか。

A. 可能です。応募フォーム内に項目がございますので、選択して詳細をご記入ください。

Q. 1日目と2日目で異なる内容を展示することは可能でしょうか。

A. 可能です。ただし、来場者にわかるよう展示を行ってください。また、応募フォームに1日目と2日目の内容が分かるよう記載してください。

Q. 日程の希望に関して応募時に指定して申請することは可能でしょうか。

A. 日程の希望に関するご要望を申請の特記事項欄に記載いただくことは可能ですが、必ずしもご要望にお応えできるとは限りませんのでご了承ください。

Q. 昨年と同じ企画をブラッシュアップして申込予定です。大きく変更しなくても問題ありませんか。

A. 審査のポイントの部分にもございましたが、これまで出展いただいた企画の内容と比較してどのような点を工夫されたかというところを委員が審査の際に確認しますので、工夫点・改善点・ブラッシュアップされた点をより詳細に記載いただければと思います。

Q. オープンスペースでワークショップのイベントを行いながら、サンプル等の展示を行うような企画の応募は可能でしょうか。

A. サンプル等の展示を行うことは可能ですが、詳細を申込フォームに記載をお願いいたします。また、オープンスペース企画については、次の企画までに必ず撤収を行ってください。

Q. 標本等の貴重な展示物を持ち込む可能性があります。前日や1日目夜間の保管管理や警備体制はどのようになっていますか。

A. テレコムセンタービルの警備体制は24時間行っておりますが、各出展者の貴重品等は出展者の責任のもと、自己管理にてお願いいたします。

Q. ほかの団体(企業・機関)との共催も可能でしょうか。

A. 可能です。

Q. 応募フォームに企画進行の段取りという項目がありますが、展示ブースの場合はどのようなことを記載する想定でしょうか。

A. 展示ブースにおいては、来場者がブースを訪れた際に、どのような流れで展示を体験し、出展者との対話が行われるかといった具体的な進行内容をご記入ください。例えば、「来場者がブースに到着 → 展示物の体験 → スタッフによる説明・対話の時間」といったように、来場者の動きや体験の順序、各ステップのおおよその所要時間などを、時系列で示していただくことにより分かりやすくなります。

Q. 昨年出展時に共有での物品保管スペースがありましたが、今年もありますか。

A. 今年度も、地下に共用の物品保管スペースを準備する予定です。

Q. 1 機関から複数の企画の応募も可能でしょうか。

A. 可能です。ただし、すべてが採択された場合でも問題なく実施できるよう、事前に十分な体制のご準備をお願いいたします。

Q. 中高生、高専生向け以上の企画充実を求めているとのことですが、これら対象者へのチラシ配布等は検討されていますか。

A. 対象者へのチラシ配布等を含めた各種広報を検討しております。なお、出展者様の方で中高生、高専生の方を対象とする場合、対象の皆様に対する広報活動を積極的に行っていたいただけますと幸いです。

Q. 1 企画(1 ブース)の中で複数の内容の展示を行うことは可能でしょうか。

A. 可能です。展示内容については応募フォームにも記載をお願いします。

Q. 集客方法、広報計画では数が多い方が採択に有利なのでしょうか。(SNS アカウントのフォロワー数が多い等)

A. フォロワー数が多い方が採択に有利等、フォロワー数の多さが採択に直接影響することはありません。